



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月1日

上場会社名 トリニティ工業株式会社
 コード番号 6382 URL <http://www.trinityind.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 馬場昭次
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 深津浩彦
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 0565-24-4800

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	20,733	18.5	130	197.5	288	△0.7	112	△88.4
23年3月期第3四半期	17,493	3.0	43	—	291	—	963	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △136百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 677百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	6.15	—
23年3月期第3四半期	52.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	25,870	16,529	63.4
23年3月期	25,518	16,794	65.3

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 16,395百万円 23年3月期 16,660百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
24年3月期	—	0.00	—		
24年3月期(予想)				7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,000	15.2	400	326.3	600	40.0	400	△60.9	21.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	18,220,000 株	23年3月期	18,220,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	10,530 株	23年3月期	9,693 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	18,210,161 株	23年3月期3Q	18,210,307 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災による生産や消費の落ち込みから回復してまいりました。しかし、一方で円高の長期化や世界経済の減速などの影響により先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要顧客である自動車業界では、東日本大震災の影響による自動車生産台数の落ち込みから急速に回復してきましたが、タイの洪水による一時的な落ち込みや円高の長期化などにより依然厳しい状況が続いております。設備投資においても、新興国を中心に拠点の整備・充実に向けた動きはありますが、総じて低い水準が続いております。

このような状況のもと、当社グループの第3四半期連結累計期間の売上高は207億3千3百万円と前年同四半期と比べ32億3千9百万円(18.5%増)の増収となりました。

営業利益は1億3千万円と前年同四半期と比べ8千6百万円(197.5%増)の増益、経常利益は2億8千8百万円と前年同四半期に比べ2百万円(0.7%減)の減益、四半期純利益は1億1千2百万円と前年同四半期と比べ8億5千1百万円(88.4%減)の減益となりました。

セグメントの業績を示すと、次の通りであります。

・設備部門

設備部門は、塗装設備納入等により売上高133億1千1百万円と前年同四半期と比べ51億5千4百万円(63.2%増)の増収、営業利益は4億1千3百万円(前年同四半期は1億3千7百万円の営業損失)となりました。

・自動車部品部門

自動車部品部門は、ランドクルーザー、プリウス等の内装部品及びクラウン、マークX等の外装部品の生産・販売により売上高は74億2千2百万円と前年同四半期と比べ19億1千4百万円(20.5%減)の減収、営業損失は2百万円(前年同四半期は4億6千7百万円の営業利益)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて6.9%増加し、144億8千4百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が27億3千万円増加、現金及び預金が19億7千万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて4.9%減少し、113億8千5百万円となりました。これは、有形固定資産が3億1千4百万円減少したことなどによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.4%増加し、258億7千万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて10.5%増加し、71億4千2百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が9億5千万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて2.7%減少し、21億9千8百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて7.1%増加し、93億4千万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.6%減少し、165億2千9百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、平成23年8月1日に公表いたしました予想に対し、原価低減活動及び経費の削減等により営業利益4億円、経常利益6億円、当期純利益4億円に修正しております。

詳細につきましては、本日公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合は、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,067,219	5,096,265
受取手形及び売掛金	5,363,774	8,094,439
製品	23,833	23,256
仕掛品	502,153	771,248
原材料	250,006	223,484
その他	340,924	277,070
貸倒引当金	△1,468	△1,329
流動資産合計	13,546,443	14,484,435
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,572,340	2,447,737
土地	4,897,694	4,880,437
その他(純額)	1,909,939	1,737,473
有形固定資産合計	9,379,975	9,065,648
無形固定資産	73,661	55,277
投資その他の資産		
その他	2,544,585	2,290,285
貸倒引当金	△25,749	△25,612
投資その他の資産合計	2,518,836	2,264,673
固定資産合計	11,972,472	11,385,599
資産合計	25,518,916	25,870,034
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,700,018	5,650,600
未払法人税等	114,371	101,210
賞与引当金	469,928	237,567
役員賞与引当金	22,743	17,519
完成工事補償引当金	68,129	127,332
その他	1,089,298	1,008,010
流動負債合計	6,464,488	7,142,241
固定負債		
退職給付引当金	1,120,374	1,327,291
役員退職慰労引当金	108,682	123,312
負ののれん	13,987	9,680
その他	1,017,035	738,015
固定負債合計	2,260,080	2,198,299
負債合計	8,724,568	9,340,541

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,311,000	1,311,000
資本剰余金	784,172	784,172
利益剰余金	14,781,830	14,766,400
自己株式	△6,196	△6,419
株主資本合計	16,870,806	16,855,153
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	357,915	320,605
為替換算調整勘定	△567,766	△779,864
その他の包括利益累計額合計	△209,851	△459,258
少数株主持分	133,392	133,598
純資産合計	16,794,347	16,529,493
負債純資産合計	25,518,916	25,870,034

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	17,493,865	20,733,814
売上原価	15,192,327	18,166,869
売上総利益	2,301,538	2,566,944
販売費及び一般管理費	2,257,663	2,436,409
営業利益	43,875	130,534
営業外収益		
受取利息	33,622	43,090
受取配当金	10,376	12,336
持分法による投資利益	196,628	140,079
雑収入	20,738	29,602
営業外収益合計	261,365	225,108
営業外費用		
支払利息	5,766	57
為替差損	6,073	48,394
雑支出	2,393	18,318
営業外費用合計	14,233	66,770
経常利益	291,006	288,872
特別利益		
訴訟関連費用戻入益	800,000	—
特別利益合計	800,000	—
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	31,350	—
特別損失合計	31,350	—
税金等調整前四半期純利益	1,059,656	288,872
法人税等	96,540	163,295
少数株主損益調整前四半期純利益	963,116	125,576
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△522	13,534
四半期純利益	963,639	112,041

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	963,116	125,576
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△45,670	△37,310
為替換算調整勘定	△130,916	△192,856
持分法適用会社に対する持分相当額	△109,261	△31,769
その他の包括利益合計	△285,848	△261,935
四半期包括利益	677,267	△136,359
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	710,391	△137,365
少数株主に係る四半期包括利益	△33,123	1,006

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	設備部門	自動車部品 部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,156,798	9,337,067	17,493,865	—	17,493,865
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,156,798	9,337,067	17,493,865	—	17,493,865
セグメント利益又は損失(△)	△137,107	467,481	330,373	△286,498	43,875

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△286,498千円は、各報告セグメントに配分していない
 全社費用(主に報告セグメントに帰属しない一般管理費)であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	設備部門	自動車部品 部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,311,021	7,422,792	20,733,814	—	20,733,814
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	13,311,021	7,422,792	20,733,814	—	20,733,814
セグメント利益又は損失(△)	413,404	△2,596	410,807	△280,272	130,534

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△280,272千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用
 (主に報告セグメントに帰属しない一般管理費)であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。